平成30年12月20日印刷　平成31年1月1日発行（毎月1回1日発行）第65巻　第1号　通巻第898号　ISSN 0023-2777

工場管理

FACTORY MANAGEMENT

1
2019 Vol.65 No.1

特集 変化を見逃すな!
ヒューマンエラー未然防止の3H（初めて・変更・久しぶり）

特別企画 はじめてのロボット活用～ロボット導入の正しい考え方とポイント～

ISO 14001:2004年版 認証取得
PERRY JOHNSON REGISTRARS, INC.
UKAS ENVIRONMENTAL MANAGEMENT
ISO 9001:2008年版 認証取得
JMA QMS REGISTRATION CENTER
JMAQA-1378
JAB CM014
Aichi Quality
キノグバイト アランド NAGOYA

FULTA
フルタコンプレス
コンプレスCLB153（三相200V仕様）
コンプレスCLB154（三相380V仕様）
NEW

低圧エアブローの
適用範囲を切り拓く!

フルタ電機株式会社

業界初

環境・安全担当の方に朗報!!

「火災発生リスク簡易無料診断サービス」のご提案

～ボヤで済んで良かった･･･その一言を頂戴するために～

毎日のようにニュースで見聞きする工場火災ですが、重要な共通ポイントがあります。皆様はお気付きでしょうか？それは、「工場火災は企業規模を問わない」と言う共通点です。弊社は100年以上の歴史で培った独自の視点で、顧客固有の火災発生リスクを発見し、安全対策改善を提案する「火災発生リスク簡易無料診断サービス」を提供します。

明日は我が身？ 相次ぐ工場火災の現状

消防庁によると、昨年度の工場火災件数が1,682件（1日当たり4.6件）で、一昨年比で4.2％の増加である。近年、日本のモノづくりは精密微細化・自動化が進み、生産ラインでは高度で複雑な生産設備が配備される一方、無人・省人化が加速的に進んでいる。裏を返せば、「火災リスクが増加しているのに、従業員の目と言う高度なセンサーによる早期の火災発見ができなくなっている」と言える。

消防点検だけで 火災を防げるか？

皆様の事業所は消防点検の励行を始め、火災に対する備えは行っているはずである。にもかかわらず、なぜ火災が発生するのだろうか？

消防法と実火災

法に基づく義務設置の安全対策は、建物の大きさ、危険物の量の多寡によって決定される。しかし、建物内部の事情や火災発生リスクは顧客毎に異なる。むしろ、法でカバー仕切れていない箇所にこそ、火災発生リスクが潜在しており、弊社はそれを顕在化するべく約250項目のチェックポイントがある。

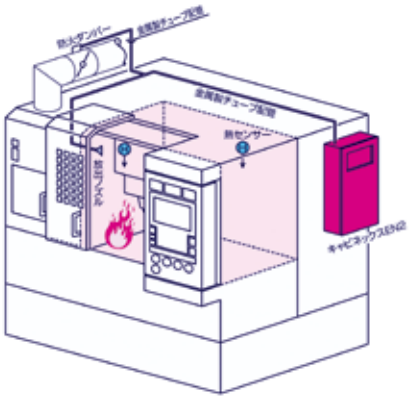
診断事例の紹介

とりわけ、当サービスに熱心に取り組んでおられる『ナブテスコ株式会社様』をご紹介させて頂くこととする。同社は、BCP構築の一環として当サービスを採用され、国内全工場（6か所）で診断を実施。実施後、レーダーチャート手法で各工場の傾向を分析、改善対策をし、リスク情報を共有化している。更に、国内関係会社及び海外拠点への水平展開を実施中。

巡回診断の様子

日本のモノづくりを守りたい

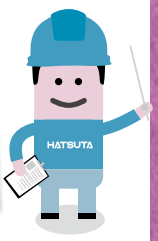
弊社は火災発生リスクを極限まで減少させると言う責務を励行し、日本のモノづくりを守りたいと考えている。「**ボヤで済んで良かった**」…その一言を頂戴する為に、顧客と親身に向き合い、顧客の真の安心・安全を求めて、果敢にチャレンジしていく所存である。「百聞は一見に如かず」是非とも一度活用されることをお勧めする。



工作機械への自動消火装置自主設置提案

診断実績

累計約1500件（国内1200件＋海外300件）



【お問合せ先】
株式会社初田製作所　防災事業部　HTC推進室　担当：上原（ウエハラ）
〒573-1132　大阪府枚方市招提田近3丁目５番地
電話：0120-82-2041
受付時間：10:00～12:00／13:00～17:00（土・日・祝日除く）